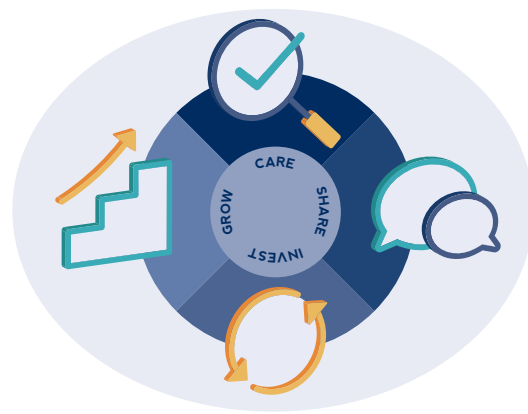




# PHILOSOPHY

## 社会的使命の追求

財務情報の信頼性を確保するという社会的使命を全うする



### CORE PURPOSE

- 財務情報の信頼性確保という社会的使命を遂行する
- クライアントとのコミュニケーションを大切にシケアを怠らないことで、相互の価値観の共有を醸成する
- 監査法人の唯一無二の財産である人財を、単なる会計・監査の知識だけではなく情熱に溢れる人財に育て、社会的使命を果たすことによって広く社会に貢献する

### CORE VALUES

- CARE** クライアント・構成員及び品質管理について常にケアを怠らない
- SHARE** クライアント・構成員と常に高い価値観を共有し、高い品質管理を確保する
- INVEST** クライアント・構成員について常にアップデートした情報を提供するために自己投資を行う。それによって高い品質を確保する
- GROW** クライアントとともに成長し、構成員の成長によって当法人のより高度な品質を醸成する

### TOP MESSAGE

## CARING and SHARING

### ケア、そして価値の共有へ

クライアントおよびスタッフに対して常にCaringとSharingを心がける。  
財務情報の信頼性の確保という社会的使命を全うするために、  
私たちはこれからも休むことなく努力を続けて参ります。



東陽監査法人 理事長

佐山 正則

(2023年3月末時点)

監査法人の社会的使命は財務情報の信頼性を確保することです。社会的使命を全うするために、私たちはクライアントとのコミュニケーションを大切にしています。私たちはクライアントとの意思疎通を常に心がけ、ケアを怠りません。このような地道な働きかけの積み重ねは、やがて相互の価値観の共有を醸成します。価値観の共有は、クライアントとの意見の対立を未然に防ぎ、真の意味における高度な監査品質を実現します。ひいては財務情報の信頼性の確保に繋がるでしょう。

監査法人にとって唯一無二の財産は人財です。私たち公認会計士に求められるのは、単なる会計・監査の知識ではなく、財務情報の信頼性の確保という社会的使命を全うし

ようとする強い姿勢と不断の覚悟です。情熱に溢れた優れた人財を育て、社会的使命を果たすことによって広く社会に貢献していく、これが私たちの目指す監査法人です。

それゆえ、クライアントとの密なコミュニケーションはもとより、スタッフとのコミュニケーションも重要であると考えています。風通しの良い組織であることが良好な人間関係を生み、適確な情報に基づいた価値の共有を促進します。昨今ワークライフバランスや働き方改革に見られるように、新しい働き方が求められる世の中に変わりつつあります。私たちは従来から多様な働き方を大切にする勤務形態を採用していますが、今後はより一層、時代が求める柔軟な働き方のニーズに適切に対応していきます。



# About IPO



## IPOを監査人側から経験することのメリット



監査第2部  
マネージャー  
阿久津 大輔  
2018年10月入所

受験生の皆さんの中にはIPOに関わってみたいと思われる方も多くいらっしゃるのではないかと思います。私自身、監査法人に入所する際、幅広いキャリアを重ねていこうと思いIPO業務を志望しました。実際に規模も業種も多様な企業と関わることができますし、**決算体制のみならずあるべき内部管理体制の構築に向けての助言や問題解決のアドバイスをすることもできます。**また経営層ともコミュニケーションを取る機会も多く、共に困難を乗り越え、上場を果たした際には大きな達成感とやりがいを感じます。IPO支援で培った監査スキルや助言や指導といったアドバイザリーにつながるような経験は、**企業の成長を支援するだけでなく公認会計士としての自分自身の成長をも図っていく貴重な仕事**だと思います。

私もそうでしたが、受験生のときは合格することが最大の目標ですが、合格後は監査人として新たなスタートを切ることになります。企業も株式上場という目標達成後、上場企業として新たなスタートを切ることになります。株式上場がゴールではなく、上場企業としてのスタートであることと同様、**皆さんも合格してから、自分がどのような公認会計士になりたいか将来ビジョンをもって就職活動に臨むことが大切**だと思います。

## IPO監査とはなにか

IPOとは「Initial Public Offering」の略語の事、いわゆる株式公開を指します。コロナ禍を経た現在も、IPOを検討している企業数は増加の一方です。証券取引所に対するIPOの上場申請時においては、直近2期間分の財務諸表に対する公認会計士又は監査法人に

よる監査意見が求められます。監査法人の役割としては、財務諸表監査のみならず、企業に対して適切な財務諸表監査を受ける為の体制構築についての助言が必要になり、コミュニケーションを密接に行っていく必要があります。

## IPOのやりがい

私が担当していたクライアントが一昨年上場に成功し、主査としてIPOに立ち会うことができました。IPOに至るまでクライアントと膝をつめて一つの目標に向かってきた経験は会計士として非常に貴重な体験でした。クライアントと共に課題への対応方法を考えていくことなどは、実際に経験してみないとイメージがつかないものだと思います。特に、最終的な上場審査の段階では、証券会社とのやり取りが出てくることもあり、上場会社の監査業務にはないIPO監査ならではのスケジュール感を肌で感じました。

**IPO監査は上場会社の監査業務とは違う「空気感」があります。**クライアントの方々が、上場というひとつの大きな目標に向かって、役員も含めた従業員が一丸となっていきいきと仕事をしている姿に、感銘を受けました。また、CFOから直接電話で相談を受ける事も多く、改めて**自分がプロとして頼られているという実感**がわいたのを覚えています。

東陽では、部門の垣根がないため、上場企業の監査に携わりながら、IPO監査を経験することもできます。IPO監査、特にそのインチャージ業務は非常に大変ですが、それを**経験することで会計士として監査業務以外の道がより具体的に見える**、というのは大きなメリットだと思います。



監査第2部  
シニアスタッフ  
角田 知亮  
2013年1月入所

例えばスタートアップ企業のCFOへの道やIPOコンサルとしてこの経験を極める道、実際に起業してIPOを目指すという道もあるかもしれませんね。私自身、今回の**IPO監査を経験したことで、公認会計士として業務の幅が広がった**と感じています。

## 東陽で学べるIPO



現在、準大手監査法人はIPO監査の依頼が非常に多く、IPO監査に携わりたいと考えている方には**絶好の機会**です。東陽は部門の垣根がないので、手を挙げればIPOのクライアントに実際に携わることができる環境です。

また、いきなりIPO現場に出ても困らないように、**IPOに関わる専門的なバックグラウンドがあるメンバーと若手を中心に、月1回程度勉強会が開催**されています。



## 監査第1部

東京事務所

### 業界を裏側から支え 監査を通して新たな世界が広がる

監査第1部は、多種多様な幅広い業種の監査先があります。例えば広告、マスコミ、出版、小売、製造業、金融、観光業など、多岐にわたります。広告やマスコミ関係の仕事では、華やかな業界を裏側から垣間見ることが出来ます。第1部の大きな特徴としては、IPO準備企業のクライアントの多さです。上場に立ち会う感動は、なかなか得難い体験です。昨年入所したばかりのスタッフもIPO準備企業の監査に携っており、手を上げればすぐに関与できるチャンスがあります。

そして、監査第1部は国際案件が比較的多いことも特徴です。クライアントにはIFRS適用企業もあり、海外のファームで働き帰任したメンバーとも一緒に働く事ができます。将来的には海外で経験を積みたいと思っている方はぜひ監査第1部で夢を叶えてください。

東陽全体に言えることですが、一つの事業部にいながらあらゆる規模・業種に携わることで、経験値が高められます。会計士として将来の可能性を柔軟に考えている人には、刺激も多く最適な環境だと言えます。

是非、あなたの会計士としてのスタートを東陽で始めてみませんか。

監査第1部  
シニアスタッフ  
柿澤 佑樹  
2021年入所

大手監査法人で経験後、税務の経験を積み、現在は東陽にて上場企業の監査チームの主要メンバーとして活躍。

| 関与先 | 35社 | 金商法・会社法監査 | 所属人員数 | パートナー       | 22名 |
|-----|-----|-----------|-------|-------------|-----|
|     | 1社  | 金商法監査     |       | 公認会計士       | 61名 |
|     | 21社 | 会社法監査     |       | 公認会計士試験合格者等 | 23名 |
|     | 3社  | 法定監査他     |       |             |     |
|     | 4社  | 任意監査他     |       |             |     |
|     | 14社 | IPO監査     |       |             |     |

### 横断的な業種の経験を積み 会計士としての総合力を高める

監査第2部も、監査先は他業種にわたりますが、強いて言えば金融や交通インフラ系の関与先が多くあります。金融に関して、準大手監査法人の中ではめずらしくその分野でも多岐に渡り、証券会社やファンド、政府系企業のクライアントに関与しています。金融監査は、より専門的な知識が求められますが、東陽は部門で業種を分けていないため、金融監査で得た知識や考え方を事業会社の監査でも活かすことができます。横断的にあらゆる分野の監査に触れることで、公認会計士としての総合力が鍛えられます。

新人教育においては、実直な指導を心がけています。具体的には、社会人としての礼儀作法はもちろん、クライアントの方への質問の仕方、会計監査六法を積極的に使って調べるなど、自分の手で正しい知識を身に着けられるよう指導しています。また、監査はチームワークが大事なので、お互いの仕事をフォローし合うことや、新人の方が気軽に質問しやすい雰囲気作りを大事にしています。

東陽では、若手の方が基礎から成長し、一人前の会計士に育っていただける土壤があります。社会人経験がない方も安心して飛び込んでください。皆さんが仲間入りする日を心待ちにしています。

| 関与先 | 37社 | 金商法・会社法監査 | 所属人員数 | パートナー       | 22名 |
|-----|-----|-----------|-------|-------------|-----|
|     | 4社  | 金商法監査     |       | 公認会計士       | 75名 |
|     | 32社 | 会社法監査     |       | 公認会計士試験合格者等 | 27名 |
|     | 6社  | 法定監査他     |       |             |     |
|     | 12社 | 任意監査他     |       |             |     |
|     | 3社  | IPO監査     |       |             |     |

監査第2部  
マネージャー  
倉増 典明  
2010年入所

一貫して東陽でキャリアを積み、現在マネージャーとして数多くの主要クライアントを担当。IT監査室員として法人内IT関連研修の講師としても活躍するなど、間接業務にも深く関与。

## 監査第3部

東京事務所

### 学校法人等、パブリック向けサービスを展開

監査第3部はパブリック(学校法人や公益法人、一般法人、社会福祉法人等の非営利法人)へのサービスを提供する専門部署です。特に、学校法人分野には力を入れています。少子化が進む近年、私立学校法の改正等により、学校法人に対しても経営効率を高め、ガバナンスの強化が求められる傾向が強まっています。

経験豊富かつパブリックに精通したメンバーによって構成され、会計監査のみならず、法人運営支援・会計指導など、幅広い業務を経験することができます。

|       |                                                               |
|-------|---------------------------------------------------------------|
| 所属人員数 | パートナー 3名、公認会計士 6名                                             |
| 関与先   | 法定監査他1社、任意監査他1社、学校法人監査19社、労働組合監査17社<br>一般社団・財団法人／公益社団・財団法人27社 |

### M&Aや事業再生、内部統制等のアドバイザリー の専門部門

アドバイザリーサービス部門はM&A、フォレンジック、事業再生、コンプライアンス・内部統制といった分野における専門的サービスを提供する専門部署です。企業が直面する合併、グループ再編、企業間紛争など多様、複雑な問題に対応しております。また、世界150ヶ国以上に拠点を有する提携事務所であるCrowe Globalをとおり、グローバルに活躍する日本企業へのサービスも展開しています。

クライアントと共に悩みを解決するというエキサイティングな経験をすることができます。

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 所属人員数 | パートナー 1名、公認会計士 1名 |
|-------|-------------------|

## アドバイザリー サービス

東京事務所





## 監査第4部

名古屋事務所

## 東海圏の多種多様な 監査先から学ぶ 少数精鋭の若い組織

監査第4部(名古屋事務所)は愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の東海圏が主な活動エリアです。名古屋事務所は名古屋駅から徒歩数分のところに立地しておりアクセス抜群です。30名程度の大きな組織ですが、20~30代の若いメンバーが多く、昨年度入所したメンバーも、既に新人とは思えないくらい監査チームに溶け込んでいます。女性会計士が主査を務める現場も多く、年齢や性別にかかわらず、皆がチームの主軸として活躍しています。

愛知県は自動車を始めとして製造業が多いため、準大手以下の監査法人は業種が偏っているように思われることもありますが、東陽監査法人の名古屋事務所においては、製造業の他に証券業、小売業、飲食業、サービス業、紡績業、不動産業、学校法人等のクライアントがあります。規模の面でも、東海圏を代表するような東証一部上場の企業から中小企業まで様々です。

パートナーは現場にすることが多く、スタッフとの距離が近いので、新人の頃から多くの事を学べる環境があります。公認会計士としてバランスよく成長したい方にはとてもおすすめです！

監査第4部  
シニアスタッフ  
三輪 えり沙  
2020年入所

大手監査法人で国内製造業の上場企業の監査を中心に経験を積み、東陽へ転職。現在は名古屋事務所の主査メンバーとして監査業務に従事し、リクルーターとしても活躍中。

|     |    |           |       |        |     |
|-----|----|-----------|-------|--------|-----|
| 関与先 | 8社 | 金商法・会社法監査 | 所属人員数 | パートナー  | 3名  |
|     | 3社 | 会社法監査     |       | 公認会計士  | 15名 |
|     | 2社 | 任意監査他     |       | 公認会計士  | 8名  |
|     | 2社 | 学校法人      |       | 試験合格者等 |     |



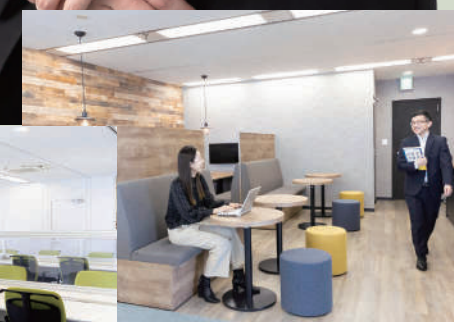
## 風通しの良い環境で あなたの成長をフルサポート！

監査第5部(大阪事務所)は西日本が主な活動エリアです。事務所の人員規模も50名程度で事務所全体がまとまりやすく、スタッフからパートナーまでフラットな雰囲気と和気あいあいと楽しく仕事をしています。

東陽は、準大手であることからクライアントの規模も中堅や地方の優良企業が多く、業種は、モノづくりのメーカー、サービス業等の営利企業から大学や幼稚園等の公益法人まで非常に幅広く、またIPOを目指しているクライアントも多く担当しております。よって、メーカーと学校法人を担当する等、業種にこだわらず、視野を広く持ち、様々な自分の可能性を模索することができます。

大阪事務所の特徴としては、昔から後輩育成に対して特に熱心に取り組んでいるところだと思います。新人には必ず、マンツーマン指導で先輩がしっかりと丁寧に指導します。入所後、年次が経つとOJTの育成側になり、教わったり教えたりしながら切磋琢磨し合う土壌があります。やりたいことがある人はどんどん手をあげてください。事務所全体でサポートします！

|     |     |                        |       |        |     |
|-----|-----|------------------------|-------|--------|-----|
| 関与先 | 11社 | 金商法・会社法監査              | 所属人員数 | パートナー  | 7名  |
|     | 3社  | 会社法監査                  |       | 公認会計士  | 29名 |
|     | 7社  | 学校法人                   |       | 公認会計士  | 13名 |
|     | 2社  | 法定監査他                  |       | 試験合格者等 |     |
|     | 4社  | 任意監査他                  |       |        |     |
|     | 6社  | IPO監査                  |       |        |     |
|     | 1社  | 労働組合                   |       |        |     |
|     | 1社  | 一般社団・財団法人<br>公益社団・財団法人 |       |        |     |



監査第5部  
ジュニアスタッフ  
松井 泰樹  
2018年入所

試験合格後、新卒で東陽の大阪事務所までキャリアを積む。現在は製造業やIT企業、学校法人(大学・幼稚園)など、上場企業含む9社に関与。入所3年目から学校法人のインチャージを担当し、現在はチーム運営や後輩育成に注力している。



# 研修制度



|                                    | 人的研修                                                                                                                         | 会計・監査                                                                                                                                                                    |
|------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Junior</b><br>ジュニア<br>1～3年目     | <ul style="list-style-type: none"> <li>新入所者研修</li> <li>ビジネスマナー研修</li> <li>Excel・Word実務研修</li> <li>ITパスポート試験対策研修</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>会計基準等</li> <li>監査基礎講座</li> <li>内部統制</li> <li>不正事例研究ディスカッション</li> <li>サンプリング</li> <li>監査ツール</li> <li>税効果会計</li> </ul>              |
| <b>Senior</b><br>シニア<br>4～11年目     | <ul style="list-style-type: none"> <li>論理的思考力養成</li> <li>リーダーシップ力醸成研修</li> <li>レジリエンス研修</li> <li>プレゼンテーションスキル養成研修</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>会計基準等</li> <li>監査基礎講座</li> <li>内部統制</li> <li>インチャージ研修</li> <li>監査ツール</li> <li>IT基礎講義</li> <li>サンプリング</li> <li>モダンExcel</li> </ul> |
| <b>Manager</b><br>マネージャー<br>7～15年目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>クリティカルシンキング養成研修</li> <li>講師養成研修</li> </ul>                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>会計基準等</li> <li>インストラクション</li> </ul>                                                                                               |
| <b>Partner</b><br>パートナー<br>15年目～   | <ul style="list-style-type: none"> <li>交渉力養成研修</li> <li>発想力養成研修</li> </ul>                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>会計基準等</li> </ul>                                                                                                                  |

## 基礎から学ぶ 多角的な研修プログラム

東陽では、新入職員の皆さんが入所後、監査業務をスムーズにスタートできるよう基礎から学ぶことができる様々な新人研修を実施しています。

例えば、社会人としての心得を身につけるビジネスマナー講座、監査調書の作成実務などの基礎研修、さらには実務に即したExcel・Word講習まで、皆さんがいち早く監査現場で活躍できる万全なプログラムを用意しています。

入所すぐの新人研修以外にも、8月に夏季研修が行われます。現場を経験した分、新人研修より理解も深まり面白く感じるはず。先輩スタッフとの合同ディスカッションでは論理的思考力も磨かれ、入所時より成長した自分に気付けるでしょう。

また、年間を通して品質管理上重要なポイントもeラーニングで網羅でき、監査知識も適時ブラッシュアップ可能です。

| 人的研修  | <b>新入所者研修</b><br>監査の流れから各監査手続について研修します。<br>                                | <b>ビジネスマナー研修</b><br>入所後はすぐに外部講師によるマナー研修があるので社会人経験がなくても安心です。                 | <b>リーダーシップ力醸成研修</b><br>性格診断ツールを用いた自己分析を通して、各人の適性に合わせたキャリアビジョンを確立します。 |
|-------|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
|       | <b>クリティカルシンキング養成研修</b><br>マネジメントに必要とされる思考力を磨く為、論理の正しさや課題を検証し、テクニックを身につけます。 | <b>Excel・Word研修/ITパスポート試験対策研修</b><br>監査業務に欠かせないOfficeソフトやITに関する基礎知識を習得できます。 | <b>交渉力養成研修</b><br>クライアントの経営陣とのディスカッションに必要な交渉力を養います。<br>              |
| 会計・監査 | +                                                                          |                                                                             |                                                                      |
|       | <b>監査基礎講座</b><br>会計システムや基幹システムの一般例について研修します。<br>                           | <b>内部統制/サンプリング</b><br>『リスク評価全般とJ-SOXとの関係』やExcel等を用いたサンプリングについて研修します。        |                                                                      |
|       | <b>AI/IT/監査ツールを用いた監査実務研修</b><br>仕訳テスト等で有用な監査ツールについて研修を行います。                | <b>インチャージ研修</b><br>経営者等とのディスカッションや社内審査、予実管理等のマネジメントについて研修します。               |                                                                      |

### 修了考査対策支援

公認会計士登録まで  
法人全体でサポート！



先輩職員をチューターに迎えて、  
修了考査対策に特化した勉強会を開催

試験2か月前から 残業抑制

- 直近合格者の 体験談
- 実務の中で得られる試験対策のポイントを共有

法人の会議室を 自習室として開放

結果

2022年度  
修了考査

初受験合格率  
**85%**  
(全国合格率69%)



# 人材育成制度

東陽には新入職員を様々な形で育てていくシステムがあります。初めての仕事には不安になることがたくさんありますが、先輩職員たちが複数名でしっかりサポート。皆さんが一人前の公認会計士になるまで、実務面や知識面、さらにはメンタル面もケアしていく仕組みがあります。安心して東陽でキャリアをスタートさせてください。



## 新人教育システム



### OJT制度

職階の違うOJT担当が複数名で監査現場における実務を指導



### 研修

新人研修やIT研修(Excel・Word)を通し、インプットの強化



### メンター制度

豊富な知識と実務経験のある先輩職員との悩み相談場を通じた精神サポート

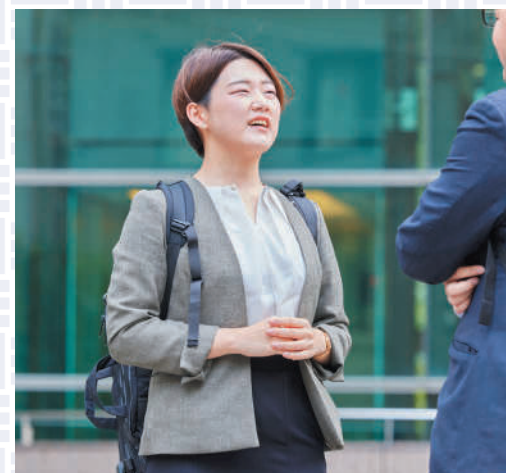
## キャリアアップサポート

|      |                            |      |            |
|------|----------------------------|------|------------|
| NO.1 | 修了考査専門学校費用負担               | NO.2 | 自習室の開放     |
| NO.3 | 修了考査前の試験休暇/残業抑制            | NO.4 | 各種資格取得支援制度 |
| NO.5 | 修了考査やIT試験の受験料負担            | NO.6 | 出題傾向と対策の共有 |
| NO.7 | 先輩職員による、試験勉強のための質問・相談窓口の設置 |      |            |

# INTERVIEW

話しやすく、相談しやすい。

頼れる先輩たちが支えてくれます。



監査第4部  
ジュニアスタッフ  
松岡 沙樹  
2022年入所

## 気兼ねなく何でも聞ける OJTトレーナー

入所して3年間は「ジュニア」としてOJTが続き、さまざまなチームに属しながら仕事を覚えていきます。各年次で経験する科目はあらかじめ決まっており、「OJTトレーナー」が疑問や相談に応じてくれます。

私は入所2年目のJ2で、マネージャー・シニア・ジュニア計3名のOJTトレーナーが付いてくれています。業務上わからないことは職場の先輩たちにももちろん聞けるのですが、仕事の手を止めることもあります。その点、OJTトレーナーは新人の私に専属で教えてもらえる役割の方なので、気兼ねなく何でも聞けます。特にシニアのトレーナーは同じ女性ということもあり、相談しやすく、本当にいろいろな質問をさせていただいています。

トレーナーから「私はこう思う」といったアドバイスをよくいただくのですが、それをもとに自分で勉強し、他の先輩から

の解釈や意見の違いを理解した上で、自分の考えに落とし込んでいくと、自分の中の知識として定着できると感じています。

## 頼れる存在、経験豊富なメンター

東陽には、経験豊富な先輩職員が新人・若手の成長をサポートしてくれる「メンター制度」があります。私の場合、監査第5部(大阪事務所)の男性マネージャーにメンターになっていただきました。前職の経験から、女性会計士のキャリア形成についても教えていただきました。別の部署の方ということもあって、同じ部署の先輩には言いづらいことも相談できます。正直に話せる人がそばにいてくれるだけで、働きやすさは格段に上がります。

メンターをはじめ、同じ部署の上司や先輩、集合研修の同期たち、そしてOJTトレーナーなど、いろんな方と接したことで自信が付きました。

新年度からJ2になり、引き続きOJTトレーナーのサポートを受けていますが、一方で私自身がトレーナーになって新人(J1)に教えています。自分の知識を再確認しつつ、後輩とコミュニケーションを深めていきたいと思っています。





# toyo's work styles

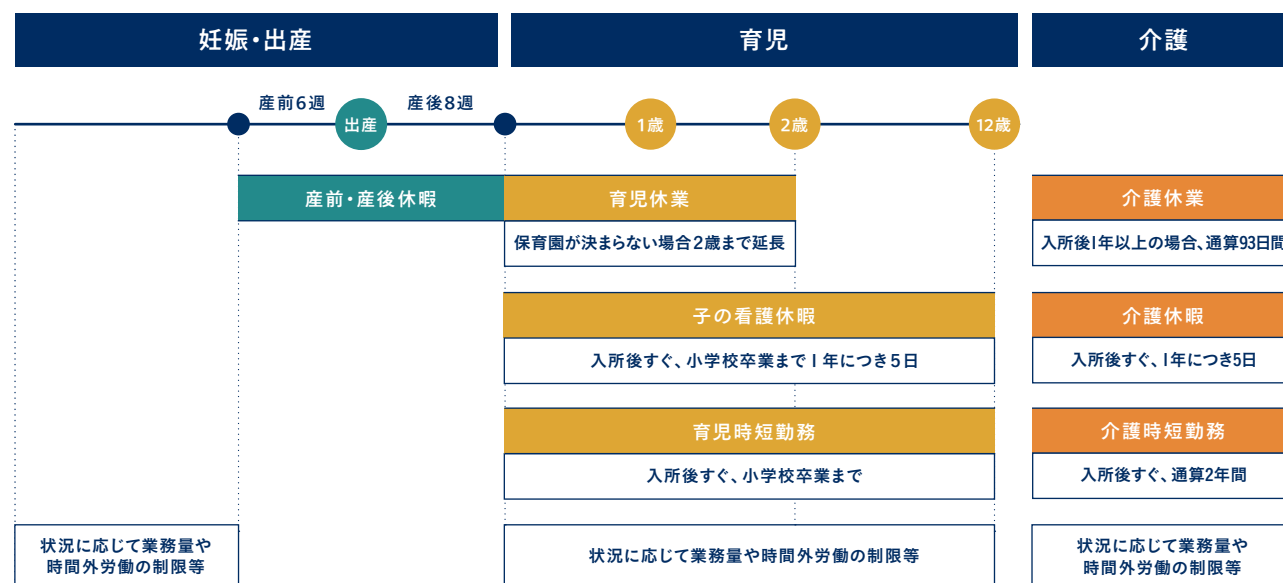
## 東陽での多様な働き方

「一生プロフェッショナルとして活躍したい」  
そう思って公認会計士を志した方は多いのではないのでしょうか。  
公認会計士の資格というのは、その期待に応えられる世界が広がっていると思います。  
一方で、キャリアの長期形成の為に、ライフイベントに応じた働き方を求められる時期があります。

キャリアとライフイベントを両立できる環境があります。  
育児・介護に伴う時短勤務、社会情勢に適応した在宅勤務など制度面の充実はもちろんのこと、お互いを信頼し尊重し合う社風から多様な働き方を認め合う風土があります。  
東陽ではキャリアもライフプランも両立し、公認会計士として「一生プロ」を目指すあなたをサポートします。

## 福利厚生制度

### 出産・育児・介護支援



### 在宅勤務制度

東陽では、柔軟な働き方を促進するため在宅勤務制度が整っています。  
WEB会議システム等の利用が進み、在宅勤務でもスムーズに仕事ができる環境です。

### “より働きやすく”を実現する制度

- **時差出勤、時間有休制度**で家庭の都合に合わせた勤務形態が可能です。
- **計画有休(メモリアル休暇、リフレッシュ休暇)**を設定することで計画的に家族のイベントや旅行を楽しむことができます。



監査第2部  
シニアスタッフ  
島山 明子  
2011年入所

父が建築士の家で育った影響か、小さいころから漠然と「専門家」というものに憧れていました。そして自分の人生の上で、結婚出産もキャリアプランとして実現したいと思っていたので、自分の力でキャリアを継続できる専門家へ想いは強くなっていました。「専門家」の中で公認会計士を目指そうと決め、晴れて合格。私の会計士としてのキャリアは東陽からスタートしました。

東陽では、チームメンバーに税務やコンサルに強みを持っている経験豊富な会計士が多く、刺激を受けながら成長できたと思います。また、東陽の規模感が丁度良く、早めに主査も経験できたので、一通り業務がこなせる自信がついた頃に産休に入れた事がよかったです。育休から復帰前の面談で、復帰するチームや復帰後の働き方を相談し、調整してもらっていたおかげで、安心して復職できました。



## INTERVIEW

## 早めに主査を経験し育休へ 周囲のサポートで

## 安心して復帰できた



## 長年の信頼関係で休園も乗り切る

現在は2人目の育休から復帰し、時短勤務をしています。コロナで保育園が休園になったときも在宅勤務で業務が完結するような調整もスムーズにしてもらえてストレスなく仕事できました。周りの人の優しさと、長年培ってきたお互いの信頼関係でうまく仕事をまわせていると感じます。もう少し子供が大きくなったら、仕事内容や役割をステップアップさせて、キャリアも積んでいきたいと思っています。そう考えている私の気持ちも上司は汲んでくれていて、徐々にキャリアアップをするような計画をしてくれています。東陽は個人のペースを大切に社風があるので、私も長く勤めることができています。

振り返ってみて、公認会計士という資格のおかげで、昔自分が思い描いたキャリアビジョン通りに進んでいると感じます。出産・育児後も復帰しやすいし、監査の仕事は何年離れても勤めはすぐ戻ると感じました。皆さんが思い描いているライフプランは公認会計士という資格が叶えてくれると思います。安心して目指してください。



# TOYO STAFF INTERVIEW

意見をぶつけ合いながら前へ進む。

現場コミュニケーションが楽しい。

駒 壽 直 斗

監査第2部 ジュニアスタッフ  
2022年入所



インチャージの仕事は

メンバーが力を発揮できる

現場づくり。

住 吉 悟

監査第2部 シニアスタッフ  
2022年入所



## Junior ジュニア

大学は法学部に進みましたがそのまま法の専門家になることに疑問を感じ、他の道を模索したところ、公認会計士という職業を知りました。監査法人は現在就職環境が良好で就職しやすく、独立・開業など将来の選択肢が豊富なのは会計士ならではの魅力です。法律も学びつつ専門学校に通うのは大変でしたが、なんとか在学中に公認会計士試験を突破できました。

採用面接を受けたのは東陽監査法人だけです。応募者の多い大手に対し、準大手の東陽は、採用担当者が一人ひとりに丁寧に接しているのが好印象で、若手でも幅広く業務に取り組めることに“メリット”を感じました。

現在、入所2年目のジュニア（J2）の段階で、OJTを受けながら業務に取り組んでいます。

仕事の特徴を2つ挙げますと、まず担当する科目の幅が広いこと。現預金や借入金といった初歩的な科目から、チームによっては販管費や売上原価、売上高のような難易度の高い科目まで経験していきます。

私はチームの所属を変えながら1年間でさまざまな企業を担当。同じ論点でも異なった意見を吸収でき、理解を深められました。

2つ目は現場主義であること。多くのメンバーはクライアン

トの一室に集まって監査にあたります。現場では、私のような新人でもクライアントの担当者に対し、会計処理上の問題点を指摘するなどのやり取りを任されました。限られた時間にいろいろな経験ができたことで早く成長できたと思います。

インチャージとの関わりで言えば、自分は教わる立場ではありますが、こちらも会計監査人。自分の意見をぶつけ、ベストな結果を導いたときは自分の成長を実感します。職場には世話好きな先輩もいて、何度質問しても嫌な顔一つせずに教えてくださいます。私のように、学生合格で最初に就職する法人として東陽はおすすめです。公認会計士になるために、自分の望むように勉強でき、着実にステップアップしていけます。



## Senior シニア

大学で会計を学び、卒業後は公認会計士の専門学校で講師を務め、その後、業界大手の監査法人に就職しました。監査のプロになるべく突き進んでいましたが、結婚して子供が生まれてからワークライフバランスを見直そうと転職しました。東陽監査法人を選んだ理由は、面接でお会いしたパートナーに家庭を大切にしたい自分の気持ちに共感いただいたこと。そして、パートナーからジュニアまでほぼ全員が一つのフロアにいて、チームワークがよさそうだと感じ、ここなら自分らしく仕事ができそうだと確信しました。

前職では副主査でしたが、東陽に来てから公認会計士に登録できるようになり、インチャージ（主査）になりました。インチャージは、基本的にはチームの全体の管理と監査業務の管理を行うもの。監査のために計画策定やチームの組成を行い、メンバーの経験・能力を見ながら役割を振っていきます。他にも、契約についてクライアントと交渉することもあります。この守備範囲の広さは東陽ならではの特徴かもしれません。

東陽のインチャージのやりがいを2つ挙げますと、まず

業種を問わず複数の会社の監査に関与できること。クライアントをより深く、業界を幅広く知るほど監査の面白さを感じます。もうひとつは、チームづくりです。良好な作業環境をつくってメンバーに楽しく仕事をしてもらいたいことから、何より楽しく、話しやすい現場をつくるのが私のやりがいになっています。自分だけでは客観的に課題を捉えられず、行き詰ってしまうこともあります。そんなとき、周囲とコミュニケーションを取ることで良い解決策が見つかります。

東陽に途中で入所する人の多くは監査に関する経験値が高く、仮に自分が力不足であったとしても、他のメンバーがしっかりフォローしてくれます。チーム内で処理できない問題が起こればチームの枠を超えて解決していきます。一つにまとまった組織を運営できる点が東陽の強さだと思います。東陽は働きながら学べる機会が多い監査法人。中途でも新卒でも、監査法人で働きたい方には素晴らしい職場環境だと思います。





選択肢が豊富だからこそ

将来どうなりたいかをイメージする。

原 美樹

監査第I部 マネージャー  
2011年入所

## Manager マネージャー

若い頃に勤めていた出版社で、ある女性会計士の働きぶりに憧れをもったことがきっかけとなり、公認会計士の道へ進みました。資格取得後は大手監査法人で法定監査（金商法・会社法）の主査を務めましたが、結婚後、非常勤で働く事情ができて、2011年に東陽監査法人に転職。主査を経て常勤になり、その後マネージャーになったという経緯です。

マネージャーの仕事は現場業務と法人業務の2つに分かれます。現場業務は、主に主査を補佐するものですが、自分も一人の担当主査としてクライアントの監査業務にあたっています。監査業務はチームワークがとても重要。情報共有を密に行うことはもちろん、若手にはこちらから声掛けして敷居を下げ、“褒めて伸ばす”ことを心掛けています。一方、法人業務は東陽監査法人自体の運営に関わる業務です。私は審査部に所属していて、審査にあたるパートナーを補助する役目を担っています。他に、広報・出版支援室にも所属し、出版物の執筆や発行する書籍等の審査を行います。現場と法人、それぞれの業務には固有の達成感があります。現場ではクライアントの問題解決に貢献できることにやりがいを感じますし、また、審査や書籍の執筆も成果が見えやすい仕事です。やることが多いのですが、その分

「次もがんばろう」という気持ちも増えていきます。

会計士にとって大切な能力はコミュニケーション力と問題解決力。その力が足りないと認識している人でも、経験を積んでいけば確実に獲得できます。東陽には多種多様なバックボーンをもった人が働いていて、みんなが新人・若手の成長に関心を持っています。新卒でも中途でも、入所してひとりぼっちになることは決してありません。監査法人には、パートナーを目指す道もあれば、経験を活かして別の業界に羽ばたいていく道もあります。東陽に入れば自分の目指すキャリアを磨くことができるでしょう。私もしっかりサポートさせていただきます。



プロとしての自覚を持つ人と、

新しい東陽の未来を描きたい。

松本 直也

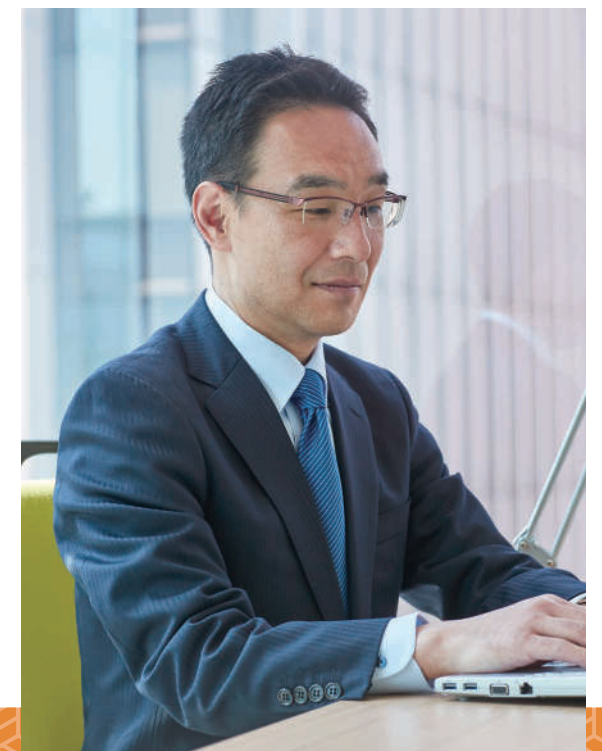
シニアパートナー/  
品質管理部長

## Partner パートナー

品質管理部長として、私の役割は監査法人全体の品質管理向上に向けた体制を整備することです。品質管理向上に向けては、体制を整備するのみでなく、監査チームの総合力を向上する必要があります。これらのことから、東陽の将来ビジョンを描くうえで“人材の採用と育成”は重要なテーマとなっています。では、東陽の将来を担う公認会計士とはどんな人材なのでしょう。

ひとつは、公認会計士としての基本である「真摯かつ誠実に対応」できることです。クライアントに迎合することなく、かといって杓子定規に対応するわけでもなく、公正中立な立場として真摯かつ誠実に対応することが大事なポイントです。もうひとつ挙げると、新人であっても自分の意見をしっかりと言える人、判断できる人になるということです。監査業務をしていて「おかしい」と感じたことは上司や先輩、クライアントにしっかりと伝えなければいけません。新人の頃から自分で判断する力を養って頂きたいし、そういう人材を育てたいと思っています。

東陽はいま大きな変革期にあり、「公認会計士の採用」は重要な経営施策のひとつです。近年は新卒採用に特に力を入れており、将来のコア人材をしっかりと育てていくことに力を入れています。東陽では、「監査のプロ」を自覚し、やる気を持って職務にあたれば大きく成長できます。社員・職員が「入所したら定年まで、勤め続けたい」と思える法人になるために、働き方やキャリアアップをフォローする仕組みをさらに充実させています。





# BACK OFFICE WORK



パンフレット撮影

## リクルート活動



受験生のみなさんには一番イメージが湧きやすい仕事です。説明会の運営はもちろんTwitter等広告の提案、パンフレットや動画の作成協力など、Jスタッフ1年目から主力として活動することができます。関わった受験生が入所に至ったときの喜びは非常に大きいものです。また、リクルート活動という大きなイベントをみんなで運営することで同期や別のチームとの先輩とも自然と仲良くなることができます。



専門学校等の説明会運営



## 間接業務特集

東陽監査法人では監査業務以外の様々な分野の業務（間接業務）に携わることができます。監査業務で得た知識を活かす仕事はもちろん、リクルート活動等、一緒に働く仲間を増やす仕事も経験できます。間接業務を通して、

普段関わることのないメンバーとも交流を持てます。

このページで紹介する業務はごく一部ですが、年次が若いうちから関わることのできるチャンスがあります。ぜひ興味がある分野を探してみてください。

## 広報・出版



東陽では会計に関わる数々の専門書を毎年発行しています。希望すれば若い年次から編纂のメンバーになることができます。自身が関わった書籍が世に出る体験を味わう事ができます。法人内には各専門分野の執筆のスペシャリストが数多くいますので、会計の知識も含め吸収することができます。将来的に「自分の本を出してみたい」と考えている方は監査法人内で経験を積むチャンスがあります。

## Publication

## 研修

監査法人では各職階で年間を通じて数多くの研修が行われており、大部分は法人内の希望者から講師を選定しています。早ければ修了考査に合格後、研修講師として法人内のメンバーに向けて講義を行ってもらう業務もあります。研修講師としてテーマに応じた講義内容を組み立てる中で、自分自身の会計分野への知識が深まります。また、講義を行う中でプレゼンテーション能力や、わかりやすく伝える力なども



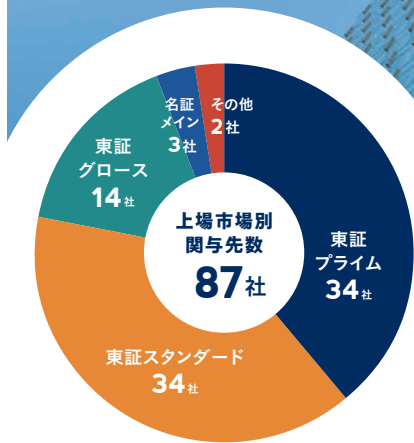
磨かれます。どれも会計士としてのスキルを磨く上では身に付けておいて損はないスキル。ぜひ研修講師に手を挙げてみてください。

## Training



# 法人概要

募集要項 2023



【2023年3月末現在】

## 準大手監査法人としての安定基盤 クライアント数は287社

クライアントの特徴としては、製造・小売・金融・鉄道など多業種に亘り、また、学校法人をはじめ、非営利法人も多くあります。

スタッフとパートナーの距離も近く、チーム一丸となって監査に臨み、クライアントに対しても意思決定が早いことから、強い信頼関係を構築しています。

### 法人情報

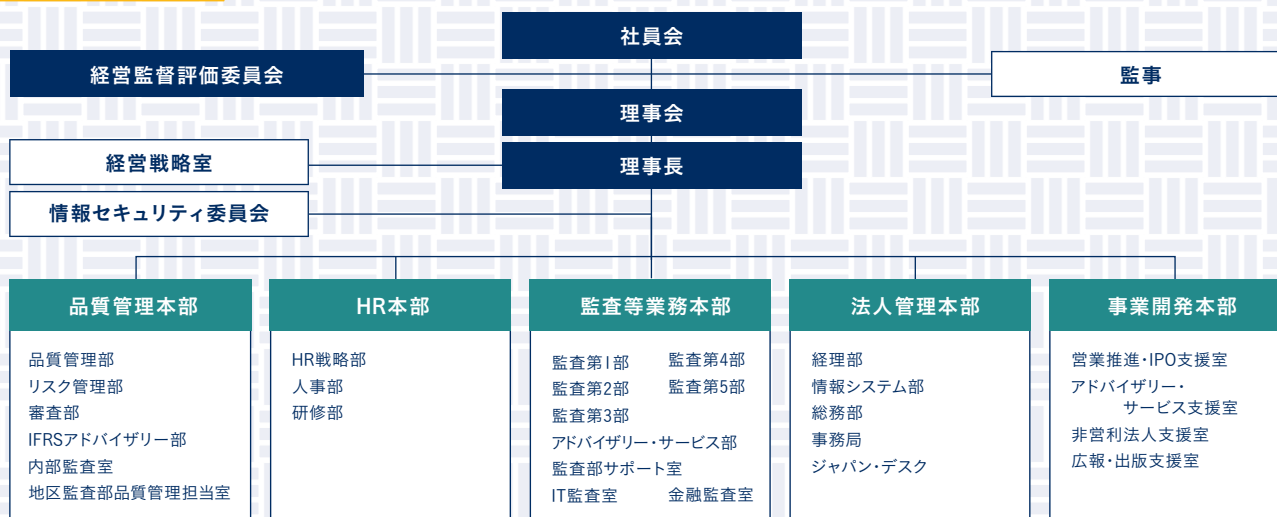
| 名称                           | 設立    |
|------------------------------|-------|
| 東陽監査法人<br>(Crowe Toyo & Co.) | 1971年 |
| 出資金                          | 理事長   |
| 305百万円                       | 佐山 正則 |

### 人員構成

| パートナー             | 専門職員                                          | 事務職員 |
|-------------------|-----------------------------------------------|------|
| 代表社員 7名<br>社員 60名 | 公認会計士 187名<br>公認会計士試験合格者等 70名<br>その他の専門職員 25名 | 24名  |
| 合計 373名           |                                               |      |

【2023年3月末現在】

## 組織図



|        |                                                                                                                                                                  |        |               |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------|
| 応募資格   | 公認会計士論文式試験全科目合格者                                                                                                                                                 |        |               |
| 採用予定人数 | 20名程度                                                                                                                                                            |        |               |
| 給与     | 法人規定による(月給320,000円以上) ※時間外勤務手当別途支給                                                                                                                               |        |               |
| 入所時支度金 | 20万円支給(100km以上の引っ越しを伴う場合は別途30万円支給)                                                                                                                               |        |               |
| 賞与     | 法人規定による(年2回/原則として6月、12月、ほか決算賞与実績あり)、公認会計士及び公認会計士論文式試験合格者紹介報奨金、資格取得報奨金、在宅勤務給付金                                                                                    |        |               |
| 諸手当    | 時間外勤務手当、通勤手当、休日出勤手当                                                                                                                                              |        |               |
| 昇給     | 年1回                                                                                                                                                              | 固定残業代  | なし            |
| 雇用形態   | 正社員                                                                                                                                                              | 勤務時間   | 10:00 ~ 18:00 |
| 契約期間   | 無期雇用 期間の定めなし                                                                                                                                                     | 休憩時間   | 60分           |
| 時間外労働  | あり                                                                                                                                                               | 勤務地    | 東京・名古屋・大阪     |
| 試用期間   | あり(3ヶ月)                                                                                                                                                          | 受動喫煙対策 | あり(屋内禁煙)      |
| 募集職種   | 監査業務及びその他監査関連業務、アドバイザー業務                                                                                                                                         |        |               |
| 休日・休暇  | 土・日・祝日(※1年単位の変形労働時間制の運用あり)、年末年始休暇、夏期休暇、試験休暇(実務補習所修了考査等)、メモリアル休暇、リフレッシュ休暇、慶弔休暇(本人の結婚休暇を含む)、子の看護休暇、産前産後休暇、育児休業制度、介護休業制度、家族の介護休暇、育児による時短制度有り(子が小学校卒業まで)、介護による時短制度有り |        |               |
| 社会保険   | 健康保険、厚生年金、公認会計士企業年金基金、雇用保険、労災保険                                                                                                                                  |        |               |
| 研修制度   | 新人研修(Word・Excel実務演習あり)、コミュニケーションスキル養成研修、監査業務スキル養成研修(主査業務・IT監査等)、継続的勉強会等、様々な研修制度あり                                                                                |        |               |
| 福利厚生   | 実務補習所入所料及び補習料、公認会計士協会登録費、公認会計士協会会費 全額法人負担(入所月以降)、修了考査受験時の受験料及び専門学校費用負担(上限あり)、ノートPC・セカンドモニタ・スマートフォン貸与、業務災害総合保険、各種保養施設等利用補助あり、各種部活動あり(テニス、フットサル、スキー・スノボなど)         |        |               |
| 各種制度   | 各種資格取得支援制度、企業型確定拠出年金制度、在宅勤務制度、メンター制度                                                                                                                             |        |               |

## 入所時支度金とは



定期採用者に **全員20万円支給** されます。支度金の用途は、入所後、**社会人として相応しい身なり(スーツや靴)**を揃えていただくために支給されます。

また、入所にあたり100 km以上の転居を伴う方には引っ越し代の補助として **別途30万円支給** されます。

就職決定後は多くの費用がかかってしまう事が多いので、学生の方や受験専念の方でもすぐに社会人としてスタートできるように法人としてサポートしています。